

# リアル双六大会！

1月

## 【双六】

双六には2種類あり、一つは2人が対座して2個のサイコロを振って遊ぶボードゲームの盤双六と、もう一つは紙面に多くの区画を書き、数人で2個のサイコロを振って競争して上がりを目指す絵双六があります。サイコロ2個を振って競うゲームでは2個とも6になると最大になるので、双六と名前がついたようです。

江戸時代前期から民間で行われ、正月に遊ぶようになったのはその年の運試しになるからだったようです。

現代では正月に親戚一同が集まって、人生で成功を目指す双六ゲームなどをわいわいとにぎやかに遊ぶ家族もあるようです。



まち探検のリアル双六

## あそんでみよう！

### 【準備】

- ・行政、学校、青少年指導員、子ども会、ジュニア・リーダークラブ等に協力を依頼する。
- ・子どもたちやジュニア・リーダー(以下 JL)と一緒に街の名所旧跡、神社仏閣、公園、子どもの遊び場等を地図上でピックアップしてポイントを決め、スタートとゴールをどこにするかを決めて、紙に描いて双六を手作りする。
- ・実際に子どもたちが紙に描いた双六で遊んでみる。
- ・次に現地を歩き、安全面や実際の距離を確認して、リアル双六を作る。できるだけ歩道があるところを選択し、幼児でも歩き通せる1~2kmのコースとする。

### 【進め方・ルール】

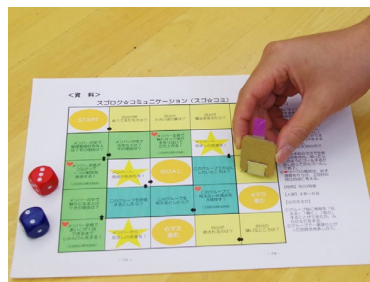
- (1) ポイントに人を配置するだけでなく、道路を横断するところなどにも安全のため、人を配置する。
- (2) グループは安全面も考え3~4人とし、幼児や低学年については保護者同伴とする。
- (3) サイコロを振って進む方法の他、課題をクリアしたら進むという方法がある。課題は子どもやJLに考えてもらう。
- (4) 事前に一度JL等でやってみて検証してから、大会を実施する。

※安全面や幼児にも歩き通せるかを確認して、必要があればコースを修正する。

### スゴ★コミという双六



サイコロを振ります



出た目の数、5進みます



中央のマス目にゴールしました